

# 6月～7月りんご生産情報



令和3年6月  
JAつがる弘前  
岩木地区営農

摘果作業は果実形質が判断できる時期となりました。仕上げ摘果に切り替え作業を進めるようにしましょう。  
また、ハダニの発生が早まっております。発生予察を行いダニ剤の散布は遅れないようにしましょう。  
気温の高い日が続いております。こまめに水分補給をするなど熱中症には注意しましょう！

## ☆肥大状況

肥大状況は全品種平年並み～平年並みをやや上回っています。

6月11日現在 (単位cm)

地点	つがる			ジョナ			王林			ふじ		
	本年	昨年	平年	本年	昨年	平年	本年	昨年	平年	本年	昨年	平年
五代	3.1	2.8	2.7	3.5	3.1	2.8	2.9	2.7	2.7	2.8	2.4	2.4
百沢	2.9	2.5	2.1	2.7	2.2	2.1	2.7	2.3	2.1	2.4	1.9	1.8
東目屋	2.5	2.2	2.3	2.6	2.2	2.4	2.4	2.3	2.4	2.1	1.9	2.0
西目屋	2.0	1.8	2.1	1.9	1.9	2.1	—	—	2.1	1.8	1.7	1.8
りんご研	3.4	3.3	2.9	—	—	2.8	—	—	—	3.2	2.9	2.6



## ☆今後の作業

◆仕上げ摘果	○4月の低温の影響により、中心果の欠落やサビ果など果実品質にばらつきが見られます。 最終着果量を意識して果実形質の劣るものをすぐるようにしましょう。 ○凍霜害のみられた年は過着果になる傾向があります。来年の花芽の為にも適正着果に努めましょう。
◆徒長枝の整理	○不要な徒長枝を整理して、日光や薬剤が内部まで行き届くようにしましょう。
◆袋掛け	○袋掛け前に着果量を確認し、7月10日頃まで袋掛けを終えるようにしましょう。 ○殺菌剤散布後5日以上経過した場合はオーソサイドなどで実洗いを実施しましょう。
◆追肥	○6月下旬までに、樹勢に応じて、わかみどりを10a当り1袋を目安に追肥しましょう。

## ☆薬剤散布

シンクイムシ類の防除時期となります。「7月初め」には合成ピレスロイド剤を使用し、毎回防除剤を使用しましょう。

また、近年炭そ病や褐斑病などの発生が見られます。散布予定日に降雨が予想される場合は前倒して散布するようにしましょう。

回数 (散布量)	散布時期 (散布日)	【無ボルドー方式】			【ボルドー方式】			防除上の注意
		薬剤名及び 混合順序	倍数	1,000倍 当り薬量	薬剤名及び 混合順序	倍数	1000倍 当り薬量	
7 (500ℓ)	6月下旬	ジマンダイセン	600倍	1.67kg×1袋	ICボルドー	50倍	5kg×4袋	◎ボルドー液散布時の目安 ①6月20日以降 ②毛ぶるい期以降 ③肥大25ミリ以上
		モスピラン	4,000倍	250g×1袋	モスピラン	4,000倍	250g×1袋	
		エコマイト	2,000倍	250g×2袋				
		カルマッチ	770倍	1.3kg×1袋				
8 (500ℓ)	7月初め	オキシンドー	1,200倍	835g×1袋	ICボルドー	50倍	5kg×4袋	アブラムシが多い場合は、コルト 6,000倍又はトランスフォーム F4,000倍も使用する。(ボルドー 方式の場合はウララ・トランス フォームFを使用)
		サイハロン	2,000倍	500g×1袋	サイハロン	2,000倍	500g×1袋	
		カルマッチ	770倍	1.3kg×1袋	コロマイト	1,000倍	500ml×2本	
9 (500ℓ)	7月半ば	オキシンドー	1,200倍	835g×1袋	ICボルドー	50倍	5kg×4袋	前年に褐斑病が発生した園 地では、7月中～下旬にト ップジンM1,500倍も使用 しましょう。
		フェニックス	4,000倍	250ml×1	フェニックス	4,000倍	250ml×1本	
		カルマッチ	770倍	1.3kg×1袋				

### ◆殺ダニ剤の適用表

発生予察を行う場合は、ナミハダニは樹幹内部、リンゴハダニは目通りの高さの新梢中位葉を調べましょう。

散布目安は1葉当たり2個体以上複数枚の葉に確認された頃、殺ダニ剤を散布しましょう。



薬剤名	倍数	収穫前 日数	リンゴ ハダニ	ナミ ハダニ	サビ ダニ	ボルドー 混用	1000倍 当り	使用 回数	備考
マイトコーネ	1000倍	前日		○		不可	1000ml	1	ナミハダニにのみ効果あり。
エコマイト	2000倍	7日	○	○	○	不可	500g	1	成虫に対して効果が低い為、発生初期に散布する。
オマイト	750倍	3日	○	○		不可	1.34kg	1	7月末までの使用は避ける。高温時の散布は避ける
コロマイト	1000倍	前日	○	○	○	可	1000ml	1	6月末までの使用は避ける。 ボルドー混用では散布直前に混用する
アカリタッチ	2000倍	前日	○	○		不可	500ml	-	成虫にのみ効果あり

**令和3年産りんご予約申込を7月21日(水)まで受付しています。**

**今年産も農協への出荷をよろしくお願ひします。**